

新型コロナウイルス感染症に対する本校の取り組みについて

本校では、早稲田医学院歯科衛生士専門学校 新型コロナウイルス感染拡大防止の行動指針を定め、レベル0～レベル3の段階ごとに講義や実習等の対応や生徒の活動に制限協力を求める判断をすることとします。新型コロナウイルスが急速に感染拡大した場合、または公的機関からの要請等があった際にはレベルを引き上げ、制限を強化せざるを得ない可能性があることをご理解ください。

これまで同様、マスクの正しい着用、手洗い、うがい、三密の回避、換気といった基本的な感染対策を徹底し、体調不良時は外出や移動を控えてください。また、会食や懇親会等で長時間マスクを外す行動については慎むようにしてください。

各自が「うつらない」そして「うつさない」を意識した自覚ある行動により、感染防止策の徹底に努めましょう。

レベル	条件	学校としての対応
レベル0	通常	通常通り
レベル1	警戒レベルが低い場合	対面授業を基本とする
レベル2	まん延防止等重点処置が発令された場合 レベル相当と判断する感染者数に拡大した場合	原則、対面授業とするが、 一部遠隔講義を検討
レベル3	緊急事態宣言が発令された場合 レベル相当と判断する感染者数に拡大した場合	原則、遠隔講義 場合によっては入構禁止

現在、本校では、十分な感染対策（マスクの着用、アルコール消毒の励行、教室の換気等）を講じた上で対面授業・実習を実施しています。新型コロナウイルス感染症の影響により、対面授業への出席が困難な生徒に対しては、授業の履修・成績評価において不利益とならないよう下記の配慮を行います。

- ・オンライン授業（レポート、課題の提出あり）
- ・実習代替補講、実習代替課題対応
- ・登校再開後の個別対応等